

2014年12月5日

館内装飾 クリスマス～冬季
「東北グランマのクリスマスオーナメント」使用
～被災地を想う気持ちや愛が雫となって溢れ出す～



渋谷エクセルホテル東急〔東京都渋谷区 総支配人：市原 英明〕では、館内のクリスマス装飾に、2011年の東日本大震災で被災した宮城県石巻市、岩手県陸前高田市、福島県いわき市などの女性達（以降『グランマ』と呼びます。）が手作りして仕上げたオーナメントを昨年より使用しております。そして今年は新たにラウンジ「エスタシオン カフェ」の象徴的存在である大きなゴムの木にも装飾を施しました。

手を使い、会話を楽しみ、一生懸命ものを作ることが生活の糧となり、明日に生きる喜びの源となることを願う気持ちから「東北グランマのクリスマスオーナメントプロジェクト」は始まりました。渋谷エクセルホテル東急はその主旨に賛同し、昨年より館内のクリスマス装飾と宿泊プランに、このオーナメントを使用しております。

「東北グランマのクリスマスオーナメント」はオーガニックコットン製品の製作過程で出る残布を活用し、「エコノミー&エコロジー」をテーマに日本を元気にするプロジェクトという役割も担っています。が、そういった大きな目的とは別に、オーガニックコットンは優しさとあたたかさに溢れた手触りで、かわいらしい星やハート、赤ちゃんなどのオーナメントは、他の煌びやかなオーナメントの中で大きな存在感を放っています。ロビー階の最も人通りの多いエリアに置いてあるクマの親子のぬいぐるみは、お客様が写真を撮られる人気スポットになりました。このクマはやはりオーガニックコットンで出来ており、親子が色違いで着ているベストは石巻のグランマが編んだものです。



5階（ロビー階）

クマのベストはグランマによる手編み



3階 エントランス リース



3階 エントランス ツリー

本年新たに施した「エスタシオン カフェ」のゴムの木の装飾には、オーガニックコットン製品の残布とヤクの混紡糸を使用した大きなオーナメントを使用しております。これは陸前高田のグランマ達が一つ一つ手作りしたもので、雫をイメージしたボール状のもの、ハート型、雪の結晶型の3種類あります。これらは“ゴムの木＝エスタシオン カフェ＝渋谷エクセルホテル東急”から被災地を想う気持ちや愛が雫となって溢れ出している様子をイメージしたものです。煌びやかではありませんが、見る人の心にあたたかさが伝わる、とお客様からもご好評をいただいています。



5階「エスタシオン カフェ」ゴムの木



雫、ハート、雪の結晶型のオーナメント



煌びやかな装飾の中でも存在感をもつグランマのオーナメント

復興支援には一時的でなく永く携わりたいと考え、私共は「東北グランマのクリスマスオーナメントプロジェクト」とタイアップいたしました。ささやかながら活動を続け、それを謳うことによって広く皆様の心に訴えかけられれば幸いです。

《概要》

■「東北グランマのクリスマスオーナメント」設置場所

3階エントランス、5階ロビー、25階日本料理「旬彩」、25階フレンチレストラン「アビエント」
*5階ラウンジ「エスタシオン カフェ」内ゴムの木

■装飾期間

2014年11月13日(木)～2014年12月25日(木)

*「エスタシオン カフェ」内ゴムの木のみ、1月末まで装飾予定

【渋谷エクセルホテル東急 概要】

東京都渋谷区道玄坂1-12-2（渋谷マークシティ内） TEL. 03-5457-0135 / FAX. 03-5457-0309

JRほか各線「渋谷駅」直結。2000年4月開業、客室数408室、レストラン3ヶ所、宴会場5ヶ所。

2013年12月、フレンチレストラン「アビエント」改装。2014年3月、日本料理「旬彩」改装。2014年5月、ラウンジ「エスタシオン カフェ」改装。2014年1月～6月客室改装(12フロア)。

「SHIBUYA Oasis & Entertainment(渋谷オアシス&エンターテインメント)」を基本コンセプトとし、エンターテインメントシティ・渋谷の街の雰囲気を感じられる場所であると同時に、館内に一歩足を踏み入ると、安らぎと落ち着きのある空間・サービスをご提供できるよう努めております。

本件に関するお問い合わせ先

渋谷エクセルホテル東急 販売促進パブリックリレーションズ

高田 静穂 (たかだ しずほ)

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-12-2（渋谷マークシティ内）

TEL. 03-5457-0135 / FAX. 03-5457-0309

E-mail: s.takada@tokyuhotels.co.jp